

2018年度

## A 日本史問題

### 注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

#### マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I. 次の文1～4を読み、下記の設問A～Dに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ(史料からの引用は表記を一部あらためている)。

1. 日本列島には旧石器時代の遺跡や遺物は存在しないと考えられていた。しかし、1949年、群馬県(イ)遺跡の学術調査によって、堆積した関東ローム層から石器が確認されたことから、以後、日本列島における旧石器時代の存在が明らかになった。<sup>1)</sup>新石器時代に入ると人びとは食料を煮炊きし、保存するためのさまざまな土器をつくった。それが縄文土器である。縄文土器は形と文様の変化にしたがって、草創期から晩期までの計(ロ)期に区分される。

縄文時代にはまた、気候が温暖化したことで海水面が上昇し、日本列島は入江の多い島国となり漁労の発達が促された。食料の獲得法が多様化すると、人びとの生活は徐々に安定した。<sup>2)</sup>三内丸山遺跡の発掘調査によって明らかになってきたように、定住的で、規模の大きい<sup>①</sup>集団による共同生活も営まれるようになっていったと考えられる。

こうした集団は、他の集団ともさまざまな物資や情報の交換を行っていた。たとえば、長野県のくあ>などで産出した黒曜石や、大阪府と奈良県の境にあるくい>などに産出したサヌカイト(讃岐石)などは、特定の場所でしか採れない希少な石材にもかかわらず、その製品の分布は広範囲に及んでおり、日本列島における交通や交易の広がりか推測される。

縄文人たちはあらゆる自然物や自然現象に霊威が存在すると考えたらしい。こうした信仰を、一般に(ハ)と呼ぶ。それは、呪術によってさまざまな災いを避け、豊かな収穫を祈るものだった。

2. 大陸から流入した文化が日本列島に及ぼした影響のうち、決定的なものは2つある。

1つは水稻耕作で、もう1つは青銅器や鉄器などの金属器の導入である。はじめ水田は、低湿地を利用した<sup>3)</sup>湿田であったが、弥生時代後期になると、静岡県(ニ)遺跡のように、微高な土地に畔<sup>あぜ</sup>で田を区画し、灌漑や排水のための水路をめぐらせる大規模なものもあった。また、軍事・防衛的機能を重視して、標高の高い場所に築かれた香川県のくう>遺跡のような高地性集落も現れ、さらに、周囲を溝状に深く掘って土塁をめぐらした(ホ)もあらわれた。なかでも屈指の規模だったと見られる吉野ヶ里遺跡<sup>②</sup>は、高さ10メートルを越す物見櫓を備え、40ヘクタールに及ぶ広大な広さだったと見られている。

3. 弥生時代後期から古墳時代にかけて生み出された、注目すべき造形は埴輪である。まず、単純な形の円筒埴輪が登場し、その後、家形や器財、人物や動物などをかたどった（ヘ）埴輪が作られた。これらは、当時の人びとの祭祀観や死生観を反映しているという見方もある。

当時の人びとが、もっとも重要だと考えたのは、農耕とそれに関わる祭祀をめぐる生活であったようだ。こうした祭祀はのちに律令国家のもとで、1年の豊作を願う春の祈年の祭や、その年の収穫を感謝する秋の（ト）の祭につながっていった。

4. 古代の日本では、円錐形の整った形の山や絶海の孤島、川の淵などの自然物のそれぞれに神が内在的に備わったり、あるいは巨木や巨岩などに神が外から来て臨時に宿ったりするものと考えられていた。ところが、6世紀中頃、朝鮮半島から、仏像という具体的な礼拝対象を持った信仰である仏教が新たに伝来することで、事態は大きく変わる。720年に完成した『日本書紀』の記述によれば、百済の王から贈られてきた仏像を目にした欽明天皇は、「西蕃の猷<sup>4)</sup>れる仏の相貌<sup>か おみらざら</sup>端<sup>もは</sup>嚴<sup>いま</sup>し、全<sup>かつ</sup>ら未<sup>あら</sup>だ曾<sup>いやま</sup>て有<sup>いな</sup>ず。礼<sup>い</sup>ふべきや不<sup>い</sup>や」と述べたとされ、日本人がはじめて見る仏像への強い驚きと当惑が受け取れる。

その後、仏教文化が日本に浸透するに従って、形を持たない日本の神々を、仏像のような視覚性を備えたものとして表現したいという動きが、徐々に国内に起こり始める。

今日、東大寺や教王護国寺などに残る僧形八幡神像は、神を仏教の僧侶の姿で表現している。教王護国寺の僧形八幡神像は仏像彫刻の影響を強く受けながらも、日本ならではの独自性が込められた。たとえば一木造りの技法でこの像が作られたのは、材料となった巨木に神が宿るとい<sup>9)</sup>う、古代からの信仰が生きているためと考えられる。また、伊勢神宮、出雲大社などの神社建築では、仏教の寺の建築に深く影響を受けながらも、日本固有の姿が模索された。<sup>10)</sup><sup>11)</sup><sup>12)</sup>

A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまる適当な語句または数字をしるせ。

B. 文中の空所<あ>～<う>にそれぞれにあてはまる適当な語句を、それぞれ対応する次のa～dから1つずつ選び、その記号をマークせよ。

- <あ> a. 五色台      b. 腰岳      c. 下呂      d. 和田峠  
 <い> a. 神津島      b. 十勝      c. 二上山      d. 姫川  
 <う> a. 石塚山      b. 稲荷山      c. 江田船山      d. 紫雲出山

C. 文中の下線部 \_\_\_\_ 1)～12)にそれぞれ対応する次の問 1～12に答えよ。

1. この層が堆積した地質年代はどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 完新世            b. 更新世            c. 鮮新世            d. 中新世

2. これに関する次の文中の空所 i・ii それぞれにあてはまる語句の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

1877年に米国人動物（生物）学者の  が来日して、 貝塚を発見し、日本の近代科学としての考古学が始まった

a. i：コンドル      ii：大森            b. i：コンドル      ii：鳥浜

c. i：モース        ii：大森            d. i：モース        ii：鳥浜

3. これに関する次の文 i・ii について、その正誤の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

i. 祭器として用いられた銅鐸は近畿地方、平形銅剣は瀬戸内中部を中心にそれぞれ分布している

ii. 島根県出雲市の荒神谷遺跡からは、多数の銅剣が発見された

a. i：正      ii：正                            b. i：正      ii：誤

c. i：誤      ii：正                            d. i：誤      ii：誤

4. これと同様に 8 世紀に編纂された書物に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 『懷風藻』には、大友皇子や長屋王らの漢詩が収められている

b. 『古事記』には、神話・伝承から齊明天皇に至るまでの記述がある

c. 『常陸国風土記』は、ほぼ完全に残っている

d. 『万葉集』には、柿本人麻呂が詠んだ貧窮問答歌が収められている

5. この人物の娘で、敏達天皇の後となり、その後天皇になったのは誰か。その名をしるせ。

6. これに関する次の問 i・ii に答えよ。

i. これは、1180年、南都焼討ちと呼ばれる事件で大きく焼損した。この焼討ちをおこなったのは誰か。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 平重衡            b. 平忠盛            c. 源為義            d. 源義仲

ii. 南都焼討ちの後、勧進上人となり諸国で資金を集め、これの再建に当たったのは誰か。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ

a. 行基                b. 玄昉                c. 定朝                d. 重源

7. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

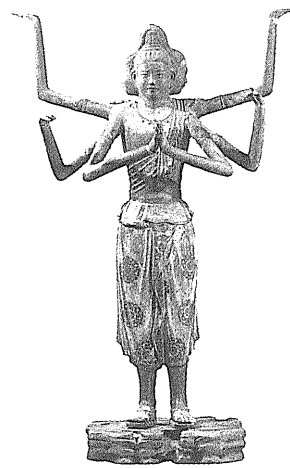
- a. 桓武天皇から空海に下賜された      b. 嵯峨天皇から空海に下賜された  
c. 淳和天皇から最澄に下賜された      d. 平城天皇から最澄に下賜された

8. 東大寺に残るこれは快慶の作とされるが、同じく快慶が製作に関わったとされるのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

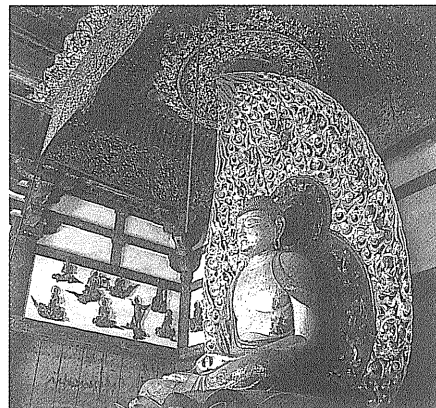
- a. 聖林寺十一面観音像      b. 東大寺南大門金剛力士像  
c. 唐招提寺鑑真像      d. 六波羅蜜寺空也上人像

9. この技法を用いて製作された像はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

- a.      b.



- c.      d.



10. この神職で、『類聚神祇本源』を著し、本地垂迹説とは反対に、神が主で仏が従とする神本仏迹説を唱えたのは誰か。その名をしるせ。

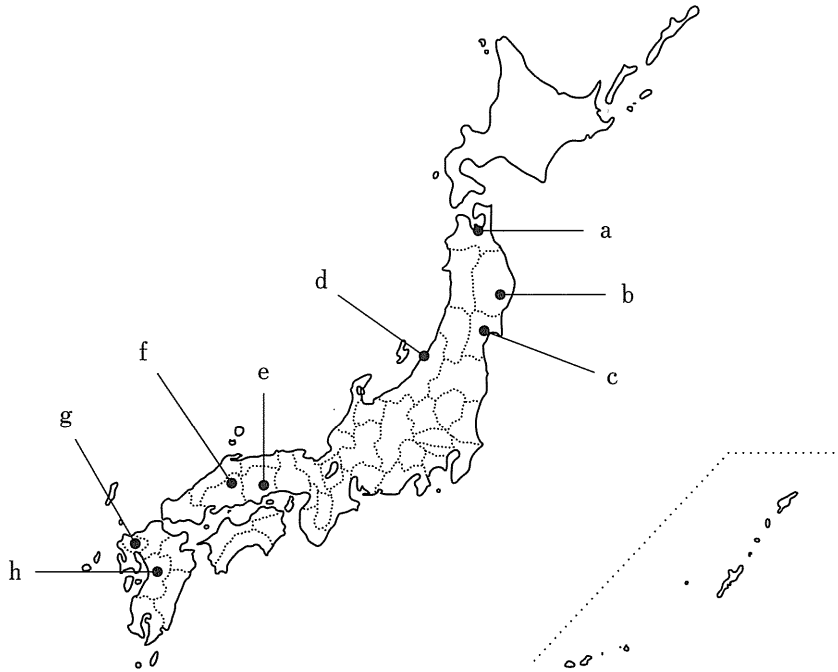
11. ここに祀られている神はどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 天照大神      b. 大国主神      c. 豊受大神      d. 八幡神

12. これについて、次の a～d の建物のうち創建がもっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。

- a. 円覚寺舍利殿                      b. 中尊寺金色堂  
c. 法隆寺金堂                         d. 室生寺金堂

D. 文中の下線部 ①・② にそれぞれ対応する場所はどこか。次の地図中の a～h から 1つずつ選び、その記号をマークせよ。



Ⅱ. 次の文1～7を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ（史料からの引用は表記を一部あらためている）。

1. 朝廷による最初の官撰歴史書には、6世紀半ばに百済から暦博士が渡来し、7世紀初頭に百済僧の（イ）が渡来して暦本をもたらした<sup>1)</sup>こと、持統天皇の時期に、中国で作られた暦法である元嘉暦と儀鳳暦の併用を決めたことが記されている。<sup>2)</sup>

中国で作られた暦法を移入して用いることはこの後も続き、幾度かの改暦を経て、9世紀半ばから宣明暦が施行された。令制では中務省管轄下の陰陽寮に暦博士が置かれ、定められた暦法のもとで毎年の暦の作成・奏進を担い、季節や日の吉凶などの情報も備えた（ロ）が作成された。藤原道長の日記である『御堂関白記』は、（ロ）の余白部分に書き記した日記として知られている。

2. 宣明暦は、結局、9世紀半ばから何百年も用いられることとなった。宣明暦の施行が終わり、貞享暦への改暦が実施されたのは、17世紀後半、将軍徳川綱吉の時期であった。<sup>4)</sup>貞享暦は、初代天文方に任命されることとなる（ハ）が、元で用いられていた授時暦を研究し、自ら天体観測も行って造った暦法であった。

ヨーロッパの暦法も参照した改暦は、18世紀末、高橋至時と間重富を中心に造られた寛政暦への改暦で実現したが、寛政暦を造るにあたって、彼らはヨーロッパの暦法・天文学を、基本的には中国で漢訳された書物を通して研究していた。他方、漢訳を経ない洋書による研究も蘭学者たちによって始まっており、（ニ）は、ニュートン力学を紹介する天文学・物理学の書物を翻訳し『暦象新書』を著した。

高橋至時の死後、天文方となった至時の長男高橋景保の献言によって、1811年、幕府は天文方に蘭書翻訳を担う（ホ）を設置した。江戸時代最後の改暦となる天保暦は、19世紀半ば、ヨーロッパの暦法の研究に基づいて造暦されることとなった。<sup>6)</sup>

3. 「旧暦ヲ廢シ太陽暦ヲ用ヒ」とする詔が出され、明治政府は、欧米諸国で用いられていた太陽暦であるグレゴリオ暦の暦法を採用した。この改暦直後には、五節句の廃止を指示するとともに、新たに（ヘ）即位日と天長節を祝日として制定することを布告した。ほどなく（ヘ）即位日には、紀元節という呼称が与えられた。この後、明治政府はいくつもの国家の祝日および皇室の大祭日を制定したが、五節句など、江戸時代までに広く行われていた行事の慣行は根強く、明治政府が新たに設定した祝祭日の国民への浸透が始まるのは、1891年、「小学校祝日大祭日儀式規程」が出され、紀元節、天<sup>9)</sup>

長節などの日に小学校で儀式が挙行されるようになってからだと考えられる。

4. 天皇を奉祝することと不可分に結びつけられていた敗戦前の祝祭日は、戦後、芦田均<sup>10)</sup>内閣の時に「国民の祝日に関する法律」の公布・施行によって廃止され、憲法記念日やこどもの日などを含む、新たな「国民の祝日」が制定された。その後、サンフランシスコ平和条約の調印<sup>11)</sup>の頃に吉田茂首相から紀元節復活の意向が示され、以後、与党を中心として復活の動きが活発になっていった。このような動きに対しては、歴史的根拠の曖昧な紀元節復活への反対運動が強まったものの、1966年、佐藤栄作内閣<sup>12)</sup>の時に、「建国記念の日」を祝日に加えることを決定し、戦前の紀元節であった2月11日を「建国記念の日」として1967年から実施するに至った。1979年、大平正芳内閣の時に（ト）が法制化されたが、これもまた日本国内に流れる時間を、天皇の存在と分かちがたく結びつける拘束力を持つものになっていると言えよう。

5. 暦が、人びとの1年間の流れに関する時間感覚を規定する存在だとするならば、時計は、1日の流れに関する時間感覚を規定する存在だと考えられる。

ヨーロッパで作られて日本に伝来した機械時計のうち、現存する最古のものとされるのは、徳川家康がスペイン国王から贈られた置き時計で、フィリピンの前総督ドン＝ロドリゴが上総に漂着したのに対して、家康が新たな船を提供してスペイン領メキシコに無事に送ったことへの返礼<sup>13)</sup>だとされる。この時計は定時法によるものであったが、江戸時代には、定時法の機械時計を、当時の日本社会の時法にあわせて不定時法に改良した和時計も作られていった。人びとの生活の中では、和時計や香時計の計時を利用して鳴らされる寺院の時鐘が、時刻を知る重要な存在になっていった。しかし、こうした寺院の時鐘は、1940年代前半、金属類回収令<sup>14)</sup>によって供出の対象とされて、その多くが失われることとなった。

6. 幕末の開港により、欧米との通商が拡大<sup>15)</sup>すると、欧米で作られた機械時計の本格的な流入が始まった。明治政府によって暦法が改められるとともに、時法も不定時法から定時法へと切り替えられ、定時法による機械時計は、当初の欧米からの輸入に加えて、やがて、国産時計の製造も開始された。

時計は、労働を支配する道具にもなっていく。20世紀初頭、（チ）省によって行われた調査をまとめた『職工事情』には、様々な職種の工場での長時間労働の状況が紹介され、生糸職工の働く工場の事例として、雇用主が時計の針を故意に後戻りさせて時



間を偽り、規定よりさらに長く職工たちを働かせているとの報告も見られる。

7. 伊藤博文内閣のもと、英国のグリニッジ天文台を通過する子午線を本初子午線とし、<sup>16)</sup>1888年1月1日から東経135度の子午線の時を標準時とする勅令が出された。1896年1月1日からは、東経135度を中央標準時、東経120度を「(リ)及澎湖諸島並ニ八重山及宮古列島」の標準時として、これを西部標準時と称することが定められた。これは、日清戦争後の日本による(リ)の植民地化を契機とするものであり、1937年の西部標準時廃止まで続いた。

A. 文中の空所(イ)～(リ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～16)にそれぞれ対応する次の問1～16に答えよ。

1. これに関する記述として正しいのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 中国東北部からおこり、4世紀に楽浪郡を滅ぼした
- b. 朝鮮半島南部の馬韓からおこった
- c. 7世紀、唐と結んで高句麗を滅ぼした
- d. 都の丸都に広開土王(好太王)の功業を記した碑が建てられた

2. この人物に関する記述として正しいのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 全国にわたる最初の戸籍である庚午年籍をつくった
- b. 藤原京への遷都を行った
- c. 養老律令を施行させた
- d. 和同開珎の鑄造を行わせた

3. この時期の出来事はどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 延久の荘園整理令が出された
- b. 応天門の変が起こった
- c. 菅原道真が大宰府に左遷された
- d. 平等院鳳凰堂が落成した

4. この人物が将軍だった時期の出来事はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 江戸湯島に聖堂が建てられ、林信篤（鳳岡）が大学頭に任命された
  - b. 閑院宮家が創設された
  - c. 南鐐二朱銀が鑄造された
  - d. 由井（比）正雪らによる幕府への反乱計画が発覚した
5. この時期の出来事はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 伊能忠敬の実測による「大日本沿海輿地全図」が完成した
  - b. オランダ船の拿捕をねらってイギリス軍艦が長崎に侵入するフェートン号事件が起こった
  - c. シーボルトが日本地図を持ち帰ろうとして国外追放の処分を受けた
  - d. ロシア使節ラ（ッ）クスマンが根室に来航して通商を求めた
6. この時期の欧米列強と日本との関係についての出来事 a～d について、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. 異国船打払令をやめ薪水給与令を發布した
  - b. オランダ国王が「開国」勧告の親書を送った
  - c. プチャーチンが 1 回目の長崎来航を行った
  - d. ペリーが 1 回目の江戸湾来航（浦賀沖来航）を行った
7. これより後の出来事はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 一世一元の制が採用された
  - b. 岩倉遣欧米使節団が横浜を出航した
  - c. 前島密の意見により官営の郵便事業が開業した
  - d. 明六社が発足した
8. こうした行事の 1 つで、旧暦 7 月 15 日を中心に先祖・死者の霊を迎え、供養する行事のことを何と呼ぶか。漢字 4 字でしるせ。

9. この時の学校教育に関する説明として正しいものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 義務教育期間は 6 年間であった
  - b. 初等教育の就学や教育内容については、改正教育令（第 2 次教育令）が規定していた
  - c. 国定教科書が使用されていた
  - d. この前年に忠君愛国を学校教育の基本とする教育勅語が発布された
10. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. この内閣に対して、GHQ は経済安定九原則を指示した
  - b. この内閣のもとで、労働省設置が実現された
  - c. この内閣の時に、自作農創設特別措置法が公布された
  - d. この内閣は、昭和電工疑獄事件で倒れた
11. これより後の出来事はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 警察予備隊が創設された
  - b. 朝鮮戦争が勃発した
  - c. 東西冷戦のもと、西側諸国の共同防衛組織である北大西洋条約機構（NATO）が結成された
  - d. 日本社会党が、平和条約と安保条約の賛否をめぐって、左派社会党と右派社会党に分裂した
12. この内閣の時の出来事について正しい記述はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 国際連合加盟が実現した
  - b. 中華人民共和国と準政府間貿易の取決めを結んだ
  - c. 日韓基本条約に調印した
  - d. 日中平和友好条約に調印した
13. この時に、徳川家康がスペイン領メキシコとの通商を企図して、同行させた京都の商人は誰か。その名をしるせ。
14. これや国民徴用令を出す根拠となった法律で、戦時に議会の承認がなくても、政府が勅令によって人的・物的資源を統制・運用することを可能にした、1938年に制定された法律は何か。その名をしるせ。

15. この過程に関する記述として正しいものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 金銀の交換比率が、外国では 1 : 20、日本では 1 : 3 と差があったため、1859年の貿易開始後、多量の金貨が海外に流出した
- b. 1859年の貿易開始時、輸入品には一律 5 %の従量税がかけられた
- c. 1860年には、江戸、大坂が開市された
- d. 幕府が1860年に命じた五品江戸廻送令で対象となった五品とは、雑穀・水油・蠟・呉服・生糸であった

16. この人物に関する説明として正しいものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 初代の朝鮮総督となった
- b. 幕末、品川御殿山に建設中のフランス公使館の焼き討ちに参加した
- c. ポーツマス条約の全権を、陸奥宗光とともにつとめた
- d. 立憲政友会を結成し、この総裁となった